

# 市民の願いにこころを寄せて 議員活動に全力

憲法と地方自治の理念に立ち、住民が主人公で、くじけ・福祉を守る政治めざして全力でがんばります。ムダを削り、くらし応援の市政実現へ全力をつくします。



市会  
日本共産党  
市會議員

# よしみ

profile : 1954年11月8日、鳥取県生まれ。立命館大学法学部（二部）卒業。法律事務所勤務を経て党西地区委員会勤務員に。高雄平岡第七自治会長。嵯峨野高校PTA副会長など歴任。市会議員（2期）、経済総務委員長、教育福祉副委員長、市会改革推進委員。京都パープルサンガを支援する京都市会議員連盟副会長。家族は妻と3女。

## → ただちに被害調査に入り、 住民を激励し、救援活動に全力

2年続けての台風・豪雨災害が頻発しています。ただちに災害現場にかけつけるとともに、議会でも「豪雨災害対策の抜本的強化、危険個所を総点検せよ」とせまり、浸水被害補償、農地・林道復旧対策、河川改修・強化などを要望し、実現させてきました。浸水被害地域を総点検し、災害対策を強化するとともに、土砂災害警戒区域の指定を急ぎ、ハザードマップの見直しなど、災害に強いまちづくりをすすめ、安全な避難所確保と機能充実にとりくみます。



## → 住みよい右京区の まちづくりに全力投球

住民のみなさんの粘り強いとりくみで、交通バリアフリー化にとりくみ、JR太秦駅へのエレベーターとトイレのバリアフリー化が実現しました。



長年求めてきた市バス運賃の均一区間化が、嵯峨野・嵐山・嵯峨・広沢地域で実現し、たいへん喜ばれています。引き続き、高雄地域でも均一区間化を要求していきます。だれもが安心してくらせるまちづくりめざして、さらにがんばります。

## → 中小企業の支援、 農林業振興に全力

右京区は中小企業の集中するまちです。経済が深刻ななか、京都経済と雇用を支える中小企業を支援するため、中小企業振興基本条例や公契約条例の制定を求めます。



また、若者の雇用が深刻さを増しているなかで、雇用対策の体制拡充と支援対策の強化を求めます。

## → 原発の再稼働中止、 自然エネルギーへの転換を

京北地域は大飯原発から30キロ圏内です。京都市の避難計画は、国の「30キロ圏外は安全」という「神話」に基づいたものであり、何の根拠もありません。右京ゼロネットのみなさんとパレード若狭原発群の再稼働中止、豊かな自然を生かした自然エネルギーの活用をすすめます。



## 地域要求 市民のみなさんと力を合わせてがんばります



身近な住民要求を届けて右京区長と懇談



水道料金値上げ反対で各団体に申し入れ



高齢者福祉施設の開所式に参加